

北海道自立へ 元経産官僚が「塾」

安倍政権への批判的な評論で知られる経済産業省の元官僚・

古賀茂明氏が4月、道内を拠点とする勉強会「フォーラム4北海道・古賀みらい塾」を設立する。原発再稼働に向けた動きや

中央依存体質など、道内が抱える問題について、塾長となる古賀氏や道内外の専門家が月替わりで講義を行う。

古賀氏は中小企業庁経営支援

部長などを歴任し、2011年の退職後は脱原発や官僚組織の

体質の問題を論じている。「國家の共謀」などの著書があり、市民団体の代表を務める。

勉強会は、道議会新庁舎の建

設に反対するまちづくり団体・北海道の未来を拓く会（札幌）のメンバーが呼びかけた。4月に設立行事を行い、講義は6月～来年2月。産業振興や行政の

古賀氏が来月設立、脱原発など題材

情報公開もテーマにある。拓ぐ会の新藤大次郎会長は「北海道が自立するため、どのような改革が必要か、一緒に考えたい」と話す。

関連し、拓ぐ会は古賀氏を招いた講演会を4月25日午後6時半から、札幌市中央区北1西1のわくわくホリデーホール（札幌市民ホール）で開く。勉強会に入らなくても参加でき、費用は千円。問い合わせは平日午後4時～4時半まで。